

# 岡山実験動物研究会報

第31号  
2015年 4月

|  |                         |    |
|--|-------------------------|----|
| あいさつ   | 国枝 哲夫                   | 1  |
| <b>記念講演要旨</b>  |                         |    |
| 抗体の分子進化（親和性成熟）の研究：<br>面白い結果は思いがけなく訪れる！                           | 大森 斉                    | 2  |
| <b>特別講演要旨</b>  |                         |    |
| 鳥類の性決定とアロマターゼ遺伝子   | 工藤 季之                   | 4  |
| Sfrp1 遺伝子は急性腎不全において腎線維化の進行を制御している                                | 松山 誠                    | 8  |
| <b>寄稿</b>  |                         |    |
| ゼブラフィッシュは知覚学習以前に反時計回りに左から右へ（L→R）<br>泳ぎ、円形を避け倒立三角形に近づく            | 三谷 惠一                   | 11 |
| 次亜塩素酸水溶液による環境消毒について  | 山下 光治・濱本 裕司・安田 悠人・小野 朋子 | 33 |
| マウス子宮内膜細胞における Kallikrein の発現制御の解析                                | 徳森 萌美・御輿 真穂・竹内 栄・高橋 純夫  | 37 |
| 実験動物を用いる実習における 3Rs 実践の試み—マウス、ラットの飼育、<br>保定、注射、解剖に向けての予備トレーニング—   | 臼田 俊樹・古本 佳代・北 徳         | 40 |
| 視野の拡大を取り入れた「動物実験学」教育の試み  | 古本 佳代・古川 敏紀             | 50 |
| 蝸牛管側壁におけるミオイノシトール輸送体タンパク質の発現                                     | 山地 真裕美・井上 理佐・枝松 緑・安藤 元紀 | 55 |
| <b>施設めぐり</b>   |                         |    |
| 名古屋大学動物実験支援センター東山動物実験施設<br>……伊藤 麻里子・稲垣 秀晃・森 ララミ・戸田 真弓・青野 修一・佐藤 純 |                         | 59 |
| <b>参考資料</b>  |                         |    |
| 地区研究会の活動紹介   |                         | 64 |
| 実験動物科学シンポジウム   |                         | 72 |
| <b>研究会だより</b>  |                         |    |
| 第 67 回、第 68 回研究会、公開シンポジウム、理事会報告                                  |                         | 74 |
| 会費に関する内規、会報投稿規程  |                         | 90 |
| 会員名簿   |                         | 91 |
| 組織・会則  |                         | 96 |
| 賛助会員による広告  |                         | 98 |

Okayama Association for Laboratory Animal Science

岡山実験動物研究会